

給与支払報告・特別徴収に係る給与所得者異動届出書の書き方について

記入例① 退職等により、未徴収税額を普通徴収（本人納付）に切り替える場合 （9月分まで徴収済の場合）

稲沢市受付印

給与支払報告 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

特別徴収義務者の所在地、名称（氏名）、法人番号（個人番号）を記入

令和 年 月 日提出		〒 492-0000		年度		1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度	
稲沢市長 殿		所在地		稲沢市〇〇町〇〇番地		特別徴収義務者 指定番号		900000		宛名番号	
フリガナ		〇〇カブシキガイシャ		担連所属		経理課		氏名		稲沢 一郎	
氏名又は名称		〇〇株式会社		担当絡者先		電話		0587-32-1111		内線(324)	
個人番号 又は法人番号		1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3		異動年月日		令和8年		9月		30日	
フリガナ		イナザワ タロウ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)		118,400		(イ) 徴収済額		(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	
氏名		稲沢 太郎		6月		9月		10月		5月	
生年月日		明・大・昭・平 63年11月1日		9月		30日		1		3	
個人番号		1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 0 0		1		3		1		3	
受給者番号				1		3		1		3	
1月1日現在の住所		稲沢市稲府町1番地		1		3		1		3	
異動後の住所		一宮市〇〇町1番地		1		3		1		3	

通知書（特別徴収義務者用）に記載の指定番号、該当者の宛名番号を記入

退職の場合は1を記入

普通徴収「3」を記入

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先	特別徴収義務者 指定番号	宛名番号	個人番号 又は法人番号	新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を □ 月分（翌月10日納入期限分）から 徴収し、納入するよう連絡済みです。
所在地	〒	担 当 者 連 絡 先	所属	受給者番号
フリガナ		氏名	電話	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)
氏名又は名称				□ 右から 番号を 記入 1. 必要 2. 不要 今年度すでに納入書を送付済の場合は、 そちらを修正してご利用ください。

2. 一括徴収の場合

理由	□ 1. 異動が令和8年12月31日までで、一括徴収の申出があったため □ 2. 異動が令和9年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 □ 月分（翌月10日納入期限分）で 納入します。
		月 日	円	

3. 普通徴収の場合

理由	□ 1. 異動が令和8年12月31日までで、一括徴収の申出がないため □ 2. 令和9年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため □ 3. 死亡による退職であるため
----	--

該当する理由の番号を記入

・退職後、国外転出する場合は、出国までに未徴収税額を一括徴収していただくか、納税管理人を定める必要があります。また、令和9年1月1日以降に国外転出する場合には、未徴収税額の一括徴収と納税管理人の指定届出の両方が必要です。

・「納税管理人申告書」の様式は市のホームページからダウンロード可能です。ホームページトップ画面の「ページID検索」に「684」を入力すると該当ページが検索されます。
(市のホームページ <https://www.city.inazawa.aichi.jp/>)。